

【教育方法学講座 2008 年度提出の修士論文・卒業論文題目一覧】

修士論文

- 荒木飛鳥 : 英語教育における異文化理解教育の位置づけに関する一考察
大槻綾 : 二言語環境下にある幼児の言語特有的な自己理解
川崎裕美 : 乳児期の母子間相互作用に見る情動調律とそれを特徴づける要因の検討
竹川敦子 : 時枝誠記による読解指導の基礎理論に関する一考察
——文章を読むということ——
田中容子 : 竹内常一の授業論に関する一考察
趙卿我 : 韓国における教育評価の現状と課題
——「遂行評価(performance assessment)」を中心に——
西山直子 : 「母」世代から見た「祖母—母—娘」三代の関係性
——イメージ画とインタビューを通して——
濱崎裕美 : 母親ときょうだいの三者間で生じる長子の葛藤についての発達の考察
——葛藤状況下で長子はどのようにふるまうか——
細尾萌子 : フランスのパカロレア試験に関する一考察
——中等教育修了認定試験としての側面に焦点をあてて——
前橋由紀子 : 高校英語科教育に求められている英語力と評価の問題
——コミュニケーション能力に焦点をあてて——

卒業論文

- 奥野靖典 : E.S.S.におけるスピーチの評価方法
小原彩 : 青年期における泣きの経験と共感性との関連について
芝友和 : 東井義雄の教育実践に関する一考察
——「生活の論理」に焦点をあてて——
杉本祥吾 : メディア・リテラシー教育のあり方をめぐって
——L.マスターマンとD.バッキンガムの比較検討——
棚橋彩香 : 糸賀一雄の生産教育に関する一考察
西川友絵 : 文学教育の目標と方法に関する一考察
——「文芸研」と「法則化」との論争を手がかりに——
蛭川友美 : イギリスにおける Language Awareness アプローチの検討
橋本直也 : 「学力低下論争」に関する一考察
——学力格差の視点から——
羽山裕子 : M.M.クレイのリーディング・リカバリー・プログラムに関する検討
福山寛志 : 乳幼児期における他者との行為の共有が意図理解に及ぼす影響
矢島生葉 : ポート競技における裏方たちの語り
——サポートスタッフのチーム内での位置づけと原動力——
吉川元八 : 高齢者の「老い」に対する適応
——選択、最適化、補償のモデルを通して——